



「人間は考える葦である」

教頭 山崎 幸則

今年度も残り1か月余りとなりました。1・2年生は今年度を振り返りながら、次年度に向けた準備を行い、気持ちも高まっているところではないでしょうか。3年生はいよいよ卒業です。本当におめでとうございます。上高での3年間の大切な思い出を胸に巣立って行って欲しいと思います。

この3年間はコロナ禍で社会が激変するきっかけとなる3年間となるような気がしています。例えば小学生から高校生まで学校で1人1台パソコンが配布され、学校に登校できない時にもオンラインでの授業を実施しICTの活用などが一気に進み、何年もかけて推進し浸透していくことが、その必要性に迫られ、あっという間に当たり前の社会になりました。仕事の従事の仕方も多様になり、人と人との関係でさえもSNSで簡単に繋がることのできる世の中に変化しています。

そのような中ですが、人と人が真に心を通わせるためには、やはりお互いが顔を合わせて対話する大切さも感じた3年間です。それは「言葉のもつ力」を信じているからです。言葉は相手を励ます力がありますし、ある言葉が多くの人に感動を与えることもあります。そしてそのような言葉にたくさん出会いたいと願っています。しかし、逆に傷つけてしまう力もあります。軽い発言が多くの人を傷つけてしまうことだってあるのです。そう信じている以上、発する言葉には責任を持ちたいと思います。最近のSNS関連のトラブルを見たときに便利になった世の中で、直接顔が見えない場面でも、どのような言葉を考えて使っていくのか、利用の仕方とともに突き付けられている気がしてなりません。

最後に、人にとって考えることは何より重要です。フランスの数学者（哲学者）パスカルは「人間は考える葦である」という有名な言葉を残しています。葦は川や湖などの水際に生える多年草です。人間は一茎の葦に過ぎない。自然の中で最も弱いものである。だが、それは考える葦である。考える葦、つまり思考する存在であるところに、その偉大さがあるということです。

今後の予測がつかない未来を明るく生き抜くときに、各人がしっかりと考えること、そして、言葉のもつ力を心に留めて欲しいと思うのです。

■ 1学年より

学年末考査も終わり、いよいよ年度末が迫ってきました。3月になると、2年生に向けた準備が本格的になります。

さて、1月末にはマラソン大会、2月の頭には高校入試期間を利用してオンライン自学会を実施しました。この2つに共通するのは「頑張る姿を見せること」の大切さだと感じています。得意不得意にかかわらず、頑張る姿は人の心を打つものです。そして、それを見ている周りの人は応援したくなります。だからこそ人は頑張るし、頑張れるのだらうと思います。71回生の皆さんはナイスな「頑張る姿」を周囲に見せているでしょうか。その姿で、4月から後輩達を勇気づける存在になれるよう「頑張り」ましょう。

■ 2学年より

2月もあっという間に終盤となり、先日学年末考査を終えました。今まで以上に真剣に取り組んだ生徒が多かったように感じています。できた、できなかったで終わることなく、これから春休みにかけての復習にしっかり取り組んでほしいと思います。そして、まもなく先輩である69回生の卒業式を迎えます。2年間お世話になった先輩方を精一杯の感謝の気持ちで送り出してあげたいものです。その気持ちは、服装、頭髪、礼法、そして一緒に歌う校歌や愛唱歌、それら全てに表れます。70回生には、あらゆる面で1年生のお手本となり、先輩たちに最高の卒業式をプレゼントしましょう。3月は授業がない日も多く、自分で自分を律して生活することが求められます。規則正しい生活と家庭での学習時間の確保に向けて、ご家庭でのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

■ 3学年より

69回生の皆さん、3年間通い続けた学び舎を巣立つ日まで残すところ数日となりました。今、皆さんの胸にはどんな思いが去来していますか。楽しかったこと、嬉しかったこと、悲しかったこと、辛かったことなど、数多くの思い出がよみがえってくるのではないのでしょうか。良くも悪くも皆さんの上五島高校での3年間の高校生活を彩ってきた思い出の一つひとつは、きっと皆さんが大人になってから振り返った時、宝物のような記憶になっていることでしょう。また、3年間ともに過ごした級友との別れ、お世話になった先生との別れ、18年間過ごした島との別れなど様々な別れももうすぐそこまで近づいてきています。清々しい気持ちで新天地に向かえるよう、残された島での生活を大切にしてください。



校内マラソン大会

1月26日(木)に、校内マラソン大会が実施されました。小雨が降る中での開催となりましたが、男子は奈摩経由青方循環コース12km、女子は青方循環(青方ダム折り返し)コース6.8kmを力走しました。自己記録の更新や完走を目指し、練習の成果を発揮して頑張りました。走り終わった後の生徒たちは達成感に満ちており、母の会が用意して下さった豚汁を食べ、冷え切った身体を温めていました。団体・個人の3位までの結果は下記のとおりです。

地域の皆様の沿道からの温かいご声援ありがとうございました。



< 競技結果 >

団体の部		個人の部	
男子優勝	1年1組	男子優勝	坪井 恵音 (2年3組)
2位	2年3組	2位	田村 匠登 (1年1組)
3位	2年2組	3位	宗 柊希 (2年1組)
女子優勝	2年2組	女子優勝	江濱 真凜 (2年1組)
2位	2年1組	2位	山中 咲和 (2年1組)
3位	1年2組	3位	松下 怜央奈 (1年2組)



豚汁作り(母の会)

3学年各種講座

3年3・4組を対象に、社会人として身につけておきたいマナーや知識について学ぶ各種講座を開催しました。それぞれの専門の先生方にお話をいただき、社会人としてのマナーや知識を理解し、新生活に向けての気持ちを新たにしました。

< 租税教室 >

2月6日(月)に、税理士の今村英文氏を講師にお迎えして租税教室を実施しました。税に関する説明だけではなく、源泉徴収票などを使用したり、ワークショップを通して確定申告書の記入方法などを練習しました。



< 内定者セミナー >

2月6日(月)に、アットウイルの三好眞代氏を講師にお迎えして内定者セミナーを実施しました。ビジネスマナーや社内コミュニケーションの基礎など、社会人としてビジネスマナーの基本を実践を通して学びました。



< 年金セミナー >

2月13日(月)に、日本年金機構の岩佐諒平氏を講師にお迎えして年金セミナーを実施しました。講話とDVDを視聴し、年金に関する適切な知識を学びました。

< ヤング講座 >

2月20日(月)に、長崎県消費生活センターの青崎孔氏を講師にお迎えしてヤング講座を実施しました。消費行動に関するルールや、賢い消費者になるための知識を学びました。



卒業生のみなさん、 ご卒業おめでとうございます。

たくさんの仲間や思い出を胸に、新たな場所でも今以上に活躍されることを期待しています。



金融教育(1学年)

2月7日(火)に、1学年を対象に「高校生のための金融リテラシー講座」を実施しました。講師として、十八親和銀行の香坂英寿さんにご来校いただき、金融教育を行っていただきました。

講座では、生徒の実生活や現代社会の抱える問題なども踏まえて、様々な金融商品の特徴や資産形成についてお話をいただきました。生涯を見通した家計管理を行う上で必要な金融リテラシーについて理解を深めることができました。



3月の行事予定

1日(水) 第69回卒業証書授与式	13日(月) 進路講演会
2日(木) 進取最終発表会(2年)	(2年1、2組)
4日(土) 土曜学習会(1・2年)	15日(水) 後期高校入試合格者発表
7日(火) 後期高校入試(~8日)	高校入試追検査
※6日(月) 午後~9日、	16日(木) 合格者オリエンテーション
生徒自宅学習期間	23日(木) 球技大会
11日(土) 土曜学習会(1・2年)	24日(金) 終業式



←上五島高校の最新情報はこちらから。または下のホームページアドレスまで。
ホームページを随時更新中です!!

<http://www2.news.ed.jp/section/kamigoto-h/index.html>